

稲沢市観光協会ニュース

INAZAWA TOURISM ASSOCIATION NEWS



稲沢市観光協会通常総会 平成25年5月24日 稲沢市勤労福祉会館にて



平成25年度稲沢市観光協会第8回通常総会を開催

➤ 去る5月24日(金)稲沢市勤労福祉会館多目的ホールにおいて、稲沢市観光協会通常総会が名誉会長の大野紀明稲沢市長始め、多数のご来賓を迎え、多くの会員出席のもと開催しました。

平成24年度事業では、文化財と秋の矢合観音周辺巡りや、いなっピーバスで観光地を巡るバスツアー、いなざわ梅まつりなど盛況のうちに終了し、市内外のイベント、ご当地キャラクターふれあいステージなどでの観光PRを行いました。また、コミュニティーバスに乗って観光地へ行こう(改訂版)を発行し、観光情報の発信を図りました。

平成25年度事業としては、モニターバスツアーや美濃路ウォーキング大会など参加者のニーズに合わせた催しに取り組むことが示されました。

総会では、次の8議案と報告1件が慎重審議され、原案のとおり承認されました。

議案内容

- ◆議案第1号 平成24年度稲沢市観光協会事業報告について
- ◆議案第2号 平成24年度稲沢市観光協会収支決算について
- ◆議案第3号 平成24年度稲沢市マスコットキャラクター事業報告について
- ◆議案第4号 平成24年度稲沢市マスコットキャラクター事業特別会計収支決算について
- ◆議案第5号 平成25年度稲沢市観光協会事業計画について
- ◆議案第6号 平成25年度稲沢市観光協会収支予算について
- ◆議案第7号 平成25年度稲沢市マスコットキャラクター事業計画について
- ◆議案第8号 平成25年度稲沢市マスコットキャラクター事業特別会計収支予算について
- ◆報告第1号 稲沢市観光協会役員の一部変更について



稲沢市観光協会 会長
服部 義逸



平成25年度の稲沢市キャンペーン・レディーです。よろしくお願いたします。

キャンペーン・レディーの任期は、1年間(H25.4.1~H26.3.31)で、この期間中に稲沢市及び観光協会等が行う各種行事やイベント(お祭り)をより一層華やかに盛り上げるとともに、市の顔として、市内外に稲沢市の観光・特産品PRの推進役として活動していただきます。



左から 嶋田里菜さん 岡本英里さん 平山愛奈さん

観光協会役員の一部変更がありましたので全役員の名簿を掲載します。

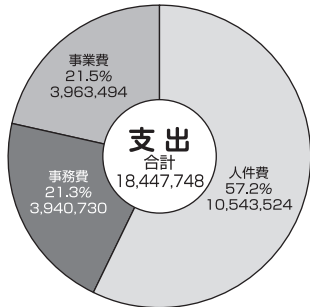
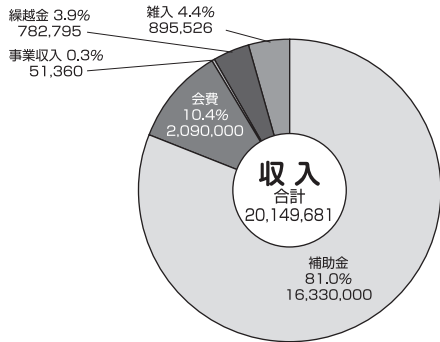
平成25年度 稲沢市観光協会 役員名簿

役職	氏名	企業上の地位(団体名)等
会長	服部 義逸	稲沢市教育委員会元教育長
副会長	眞野 宏男	稲沢市副市長
副会長	山田 信行	稲沢商工会議所副会頭
副会長	日比野 昭光	祖父江町商工会副会長
副会長	浅野 忠志	平和町商工会副会長
理事	近藤 修	稲沢市文化財保護審議会会長
理事	斉藤 茂	祖父江町地域審議会委員
理事	田中 省三	名古屋音楽大学 教授
理事	鳥居 正一	名古屋鉄道(株)国府宮駅長
理事	山脇 敏夫	尾張大國霊神社宮司
理事	林 敬順	善光寺住職
理事	児島 秀光	稲沢ロータリークラブ会長
理事	橋本 昭宏	稲沢ライオンズクラブ会長
理事	永井 富志雄	稲沢緑ライオンズクラブ会長
理事	伊藤 賢治	(一社)稲沢青年会議所理事長
理事	加藤 睦郎	稲沢CATV(株)代表取締役
理事	福島 俊治	稲沢市文化協会会長
理事	国立 英夫	ふるさとガイドの会代表
理事	近藤 修	祖父江のホタルを守る会会長
理事	川瀬 道船	尾張七福神霊場会事務局長
理事	浅野 博武	祖父江菓子組合代表
理事	山田 武	稲沢市植木生産振興会会長
理事	金森 信之	稲沢市商店街連合会相談役
理事	伊藤 昭	祖父江飲食組合組合長
理事	松岡 進	稲沢市菓子組合組合長
理事	酒井 章治	和陽館代表
理事	加藤 久昌	(株)稲沢旅行社代表取締役
理事	加賀 雅行	稲沢市経済環境部長
理事	服部 正見	稲沢商工会議所理事
理事	山田 洋	祖父江町商工会事務局長
理事	橋本 正人	平和町商工会事務局長
監事	河合 文隆	稲沢郵便局局長
監事	山元 健	(株)三菱東京UFJ銀行稲沢支店長

(平成25年5月24日現在)

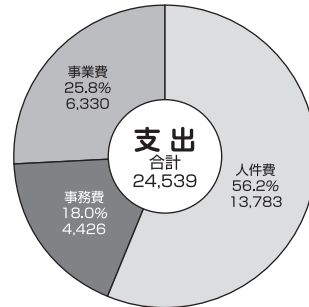
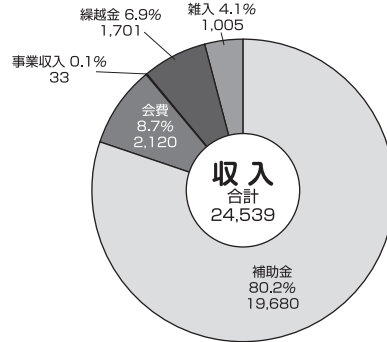
平成24年度稲沢市観光協会 収支決算書

平成24年4月1日～平成25年3月31日 単位:円



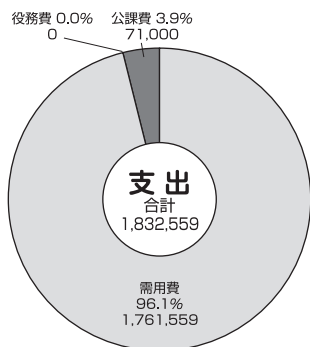
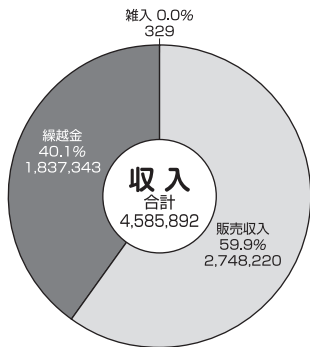
平成25年度稲沢市観光協会 収支予算書

平成25年4月1日～平成26年3月31日 単位:千円



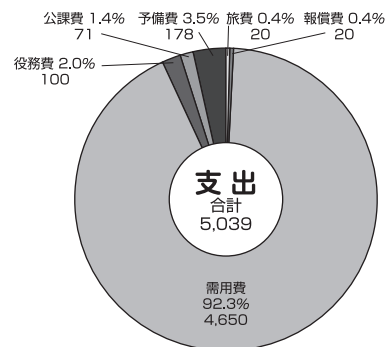
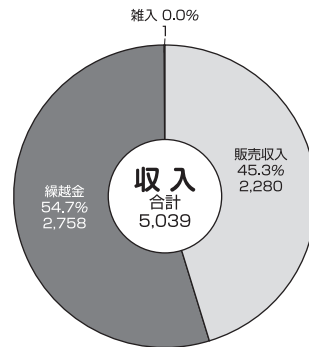
平成24年度稲沢市マスコットキャラクター事業 特別会計収支決算書

平成24年4月1日～平成25年3月31日 単位:円



平成25年度稲沢市マスコットキャラクター事業 特別会計収支予算書

平成25年4月1日～平成26年3月31日 単位:千円



第7回 いなざわ梅まつりに約15,000人が来場!! “みんなでいこまいかあ〜” 稲沢への実現を!!

3月2日(土)・3日(日)の二日間にわたり愛知県植木センターにおいて、いなざわ梅まつりを開催しました。

稲沢市は、古くから植木・苗木の日本4大生産地の一つとして全国的に知られており、植木・苗木の研究・研修機関として、愛知県植木センターが開設されました。園内には、558種、約24,000本の樹木等が植えられています。その一環として園内には、104種、約200本の梅の木が植えられ、いなざわ梅まつりは、県植木センターの協力を得て、多くの皆様に梅の花、香りを満喫していただくため開催いたしました。

今年は、例年よりも気温の下まわった日々が続く、梅の開花が遅れましたが、県内外から家族連れなど約15,000人が訪れ、梅花は少なかつたものの、来場者の期待に応える梅まつりとなりました。

屋外では、いなッピーとあそぼう♪、ウルトラマンゼロとの握手会、樹木ウォッチング、樹木医による緑化相談や、特産品の販売、子供向けのコースター作りや折り紙体験、抹茶コーナー、飲食コーナー、観光ボランティアの協力による観光PR・「いなッピー」グッズの販売などを行い、屋内では、盆梅の展示、昔懐かしい約55年前の御殿おひな様などの展示、県植木センター職員等による尺八と琴の演奏などを行いました。

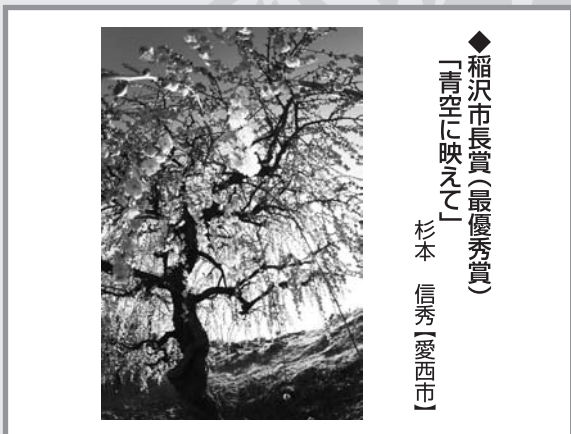
また、多くの方に梅まつりに来場していただけるよう昨年に引き続き「あいち旅サポート」の方に、高齢者や介添えが必要な来場者の移動や観覧のお手伝いを行っていただきました。

梅まつりの一環として実施いたしました、「写真コンテスト」では、39名113点、「俳句大会」では、45名85句の応募がありました。

第7回いなざわ梅まつり 写真コンテスト及び俳句大会の入賞者は次の皆さんです。

(入賞されました作品は、市役所市民ホールにおいて6月3日から7日まで展示いたしました。)

◆写真コンテスト入賞者



◆稲沢市長賞(最優秀賞)
「青空に映えて」

杉本 信秀(愛西市)

- ☆稲沢市議会議長賞(優秀賞)
「春の日ざし」…………… 水野 高一[尾張旭市]
- ☆稲沢市教育委員会賞(優秀賞)
「降りそそぐ春」…………… 加地 拓哉[犬山市]
- ☆稲沢商工会議所名誉会頭賞(優秀賞)
「ファミリー」…………… 大花 征也[津島市]
- ☆稲沢商工会議所会頭賞(優秀賞)
「おいしいよ」…………… 戸谷 務[名古屋市]
- ☆稲沢市観光協会会長賞(入選)
「楽しい春」…………… 浅野 英次郎[一宮市]
「いなッピー」登場…………… 足立 裕[一宮市]
「私の目線」…………… 花音[愛西市]
「青空に映える」…………… 横井 貞之[愛西市]
「春のおとずれ」…………… 吉田 美良[稲沢市]

◆俳句大会入賞者

☆稲沢市長賞(最優秀賞)：山内 舞衣[弥富市]

晴れた空 うめのおいごとんでいる

☆稲沢市議会議長賞(優秀賞)：横井 光太郎(愛西市)

梅三分 三分ばかりの 香を放ら

☆稲沢市教育委員会賞(優秀賞)：垣内 實[稲沢市]

老ひてこそ 手を取りあつて 梅見かな

☆稲沢商工会議所名誉会頭賞(優秀賞)：嶋崎 みよ子[稲沢市]

巡り行く 園の起伏に 梅白ふ

☆稲沢商工会議所会頭賞(優秀賞)：長石 知子(二宮市)

香を放ら 白さ眩しき 冬至梅

☆稲沢市観光協会会長賞(入選)

梅咲くや 一期一会を 愉しめり

牛田 照代[稲沢市]

尾張野の 空まぶしかり 梅ふむ

杉原 典子[稲沢市]

梅の香を 纏い野点の 席に着く

早川 正名(二宮市)

風と陽と 浴びて紅梅 見頃かな

本房 レイ子(二宮市)

枝先の 咲きそむ梅の 白さかな

安田 一子[稲沢市]



稲沢桜まつり&へいわさくらまつり 盛況のうちに終わる

➤ 今年の桜の開花はやや早めでした。

4月6日(土)に稲沢桜まつりは、国府宮神社参道で、へいわさくらまつりは、平和町体育館とその周辺で同日開催されましたが、あいにくの雨に見舞われ大変な日となりました。



稲沢桜まつり

「いなっピー」グッズの販売を行いました。

催し物は、稲沢桜まつりでは、ミニSL、ミニ動物園、風船・和菓子のプレゼント、ステージショー、写生大会や飲食コーナー等を、また、へいわさくらまつりでは、オカリナ演奏や和太鼓、飲食コーナー、抽選会等が行われました。



へいわさくらまつり

新鮮な
稲沢産の食材を
味わって
みませんか?

地産地消おしゃれな 料理教室【パート4】



第1回

期日 9月5日(木)
時間 午前10時～午後1時
会場 大里東公民館料理室
(大里東市民センター内)

第2回

期日 9月10日(火)
時間 午前10時～午後1時
会場 下津公民館料理室
(下津市民センター内)

内容

- ・ジンジャーライス
- ・キャロットスープ
- ・チキンソーテーと季節の野菜
(ジャンパーゼソースを添えて)
- ・トマトのゼリー

- ◆定員/各回20人(定員になりしだい締め切ります)
- ◆講師/栄養士 服部 由未子氏
- ◆持ち物/エプロン、三角きん、ふきん
- ◆費用/700円

*開催案内チラシは、7月中旬に稲沢市観光協会、市役所商工観光課、支所及び市民センターに配置いたします。申し込みは、稲沢市観光協会まで。

EVENT-information

イベントインフォメーション

01 尾張の虫送り

information

- 平成25年7月6日(土)
- PM7時頃から
- 場所/祖父江町牧川地区



内容 稲を荒らす害虫を追い払い、豊作を祈願する行事で、毎年開催されています。県指定の無形民俗文化財です。

高張り提灯を先頭に、武将と馬を麦ワラで型どった“実盛人形”を掲げた行列を作り、鐘と太鼓をならしながら、たいまつを田んぼに向け、虫を追い払うしぐさをしながら、田んぼ道をねり歩きます。最後は、燃え盛る炎の中に“実盛人形”を投げ込み、昇天させます。

ご家族おそろいでお出掛けください。

02 こがし祭り

information

- 平成25年7月20日(土)
- PM7時頃から
- 場所/北市場本町
(立部神社)



内容 市指定の有形民族文化財の山車2台が立部神社前に飾られ、五穀豊穡を祈願する祭りです。

この祭りの由来には諸説あり、江戸時代に飢饉が起きたとき、村の名主の夢枕に須佐之男命(すさのおのみこと)が現れ、お告げどおりにしたところ飢饉が治まったため、この時、奉納した団子の名を「こがし」と言ったことから「こがし祭り」と呼ばれるようになりました。

ご家族おそろいでお出掛けください。

03 第18回稲沢夏まつり

information

- 平成25年7月28日(日)
- 小雨決行
- AM10:00～PM8:45
- 場所/稲沢公園

本年も皆様お待ちかねの「第18回稲沢夏まつり」が開催されます。

ご家族おそろいでお出掛けください。



内容 ★★★★★会場イベント★★★★★

- フリーマーケット ○飲食ブース
- ゲームブース ○どまつり
- 盆踊り(千人踊り)など

★★★★★ステージイベント★★★★★

- 福島愛宕陣太鼓連響風組
- ご当地アイドルユニット
LOVE♥INA30(ラヴィーナサーティ)ライブ
- ご当地キャラクターふれあいステージ
- 市民ステージなど
(後日配布される詳細チラシをご覧ください)

EVENT-information

04 ●平成25年8月3日(土) ●PM4:30~PM9:00
 information 小雨決行 ●場所/平和支所北駐車場

真夏の祭典 待ちにまった「第15回サマーフェスタへいわ」が開催されます。ご家族おそろいでお出掛けください。

内容

- 夜店 ○大治太鼓
- 歌謡ショー
- 青森県黒石ねぶたの展示
- 大抽選会など
(後日配布される
詳細チラシをご覧ください)



05 ●平成25年8月15日(木) ●PM7:00~PM9:00
 information 小雨決行 ●場所/祖父江の森多目的運動場

楽しいお盆がやってきます。親戚、ご家族おそろいでお出掛けください。

内容

- 盆踊り ○手筒花火
- 歌謡ショー
- 夜店多数出店
(後日配布される
詳細チラシをご覧ください)



マスコットキャラクター「いなッピー」グッズを販売中

稲沢市マスコットキャラクター「いなッピー」のグッズを販売しています。観光協会では、8種類のピンバッジを始め、ぬいぐるみ(2種類)、タオル(2種類)、ボールペン(5種類)、キーホルダー、携帯ストラップ、ネックストラップ(2種類)、エコバック、シャープペン(4種類)の9品目を販売しています。ぜひ、愛らしいマスコットとして、職場や学校、イベントでの記念品、プレゼントなどにご利用ください。

発売場所

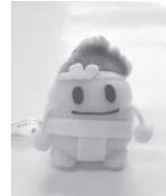
- 稲沢市観光協会
- 稲沢市役所1階食堂(宝竹)
- 稲沢市民会館レストラン(宝竹)
- 稲沢市勤労福祉会館喫茶食堂(宝竹)
- アピタ(稲沢店、稲沢東店)
- ヨシヅヤ(新稲沢店、平和店)



ピンバッジ
(さくら・基本・あじさい・うえき・まつり・ご・いちよう・うめ・美濃路)各200円



ぬいぐるみ(ちゅう) 高さ23cm 2,500円



ぬいぐるみ(ちび) 高さ9cm 800円



キーホルダー・ストラップ 各400円



タオル(ピンク・青) 各800円



ボールペン(青・緑・赤・黒) 各400円



シャープペン(青・緑・赤・黄) 各400円



ネックストラップ(ピカ報) 各400円



エコバック 500円

職員の異動

平成25年4月1日から事務局職員の異動があり、次の体制で頑張りますので、よろしく申し上げます。

- 観光協会事務局
- 事務局長 小嶋 悟
 - 事務局次長 伊藤成一
 - 事務局主幹 今津友治
 - 事務局職員 石井好美

※加藤健治(前参与)、山田義光(前事務局次長)は(平成25年3月31日付)退職



左から小嶋、伊藤、今津、石井

「稲沢市観光協会観光ボランティア」の募集

市外からのお客様や市民の方々に稲沢市の魅力を伝えてみませんか? 活動することで、新たな発見や出会いがあるかもしれません。稲沢市観光協会では、観光振興に興味があり、観光案内をしていただいたり、各種イベント等で活動していただける方(20歳以上)を、募集しています。

◆応募希望の方は、**稲沢市観光協会事務局(0587-22-1414)までご連絡ください。**

「昔のおひな様、珍しいおひな様」を探しています。

いなざわ梅まつりでの借用展示を計画しています。お心当たりの方は、稲沢市観光協会事務局へご一報ください。

稲沢市観光協会会員を募集しています。

会費：法人会員 一口5,000円以上 / 個人会員 一口1,000円以上

稲沢市観光協会も設立して8年目を迎えようとしています。会員の皆様方のご理解とご協力によりまして事業も着実に進んでおります。会員数も設立当時、法人個人合わせて282人でしたが、平成25年度では531人となっています。観光まちづくりは、観光資源の魅力を見つけ、知ってもらいながら、人との出会い、ふれあい、交流を生み出す活動を通じて、まちの賑わいと地域の活性化が生まれます。来訪者を歓迎できる魅力あるまちづくりと観光事業の推進を図るには、観光施設や設備、地域の特産品などの整備はもとより、情報の発信とおもてなしの心遣いが大切です。観光協会の組織、体制の強化と稲沢市の魅力を発信し、更なる観光振興に向けた事業展開を進めるため会員募集をいたしておりますので、知り合いの方など会員への勧誘をお願いします。